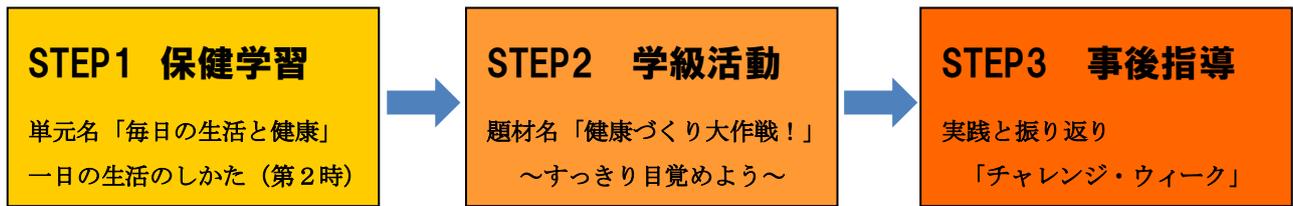


☆授業実践 I



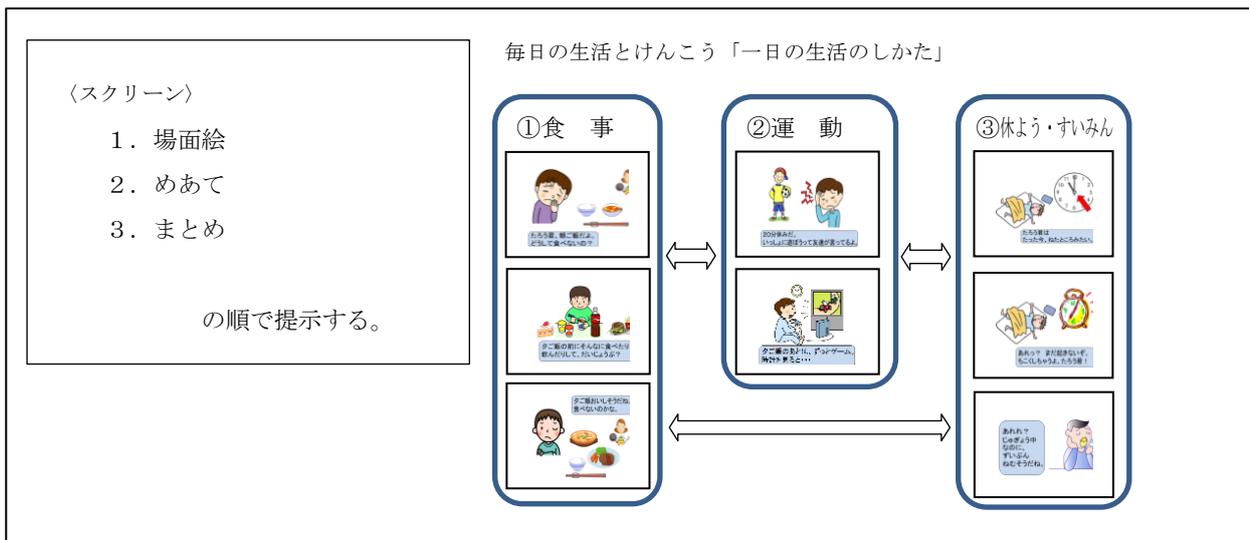
体育科保健領域学習指導案（事前学習）（3年〇組）

- 1 単元名 「毎日の生活と健康」 第2時「一日の生活のしかた」
- 2 本時のねらい
 毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが大切であることが分かる。【知識・理解】
- 3 準備
 生活の場面絵（①夜更し、②寝坊、③朝食が食べられない、④授業中の眠気、⑤休み時間も室内に⑥おやつを食べすぎ、⑦夕食が食べられない、⑧遅くまでゲームに夢中）
 コンピュータ、プロジェクタ、スクリーン、ワークシート1
- 4 展開

学習活動 ・児童の反応	時間	支援及び指導上の留意点 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)
1 学習の見通しを持つ。 →健康と聞いてどんな言葉が思い浮かびますか。 ・元気 ・調子がいい ・外で遊ぶ ・たくさん食べる ・よく眠る ・病気やけがをしない	2分	○これまでの知識から「健康」という言葉について自由に発表することを促す。 ○健康な状態とは、心も体も元気であることをおさえ、本時は健康な一日の生活について考えることを確認する。
2 朝から元気の出ない「たろう君」の一日の過ごし方を見る。 ・こんな経験あるな	3分	○場面を一枚ずつスクリーンに提示し、読み聞かせの要領で進行する。 ○児童の日常生活にありがちな場面を設定することで、自分にも関わりがある内容として捉えられるようにする。
どうしたら元気になれるのかな。たろう君に教えてあげよう。		
3 本時のめあてを知る。 →場面絵を見て思ったことや、たろう君に教えたことを書きましよう。 ・寝るのが遅いな ・起きないと遅刻するよ ・朝ご飯はちゃんと食べなきゃ ・外で体を動かした方がいいよ ・授業中ボーっとしているね ・おやつをとり過ぎると夕ご飯が食べられなくなるよ ・ゲームは時間を決めて、体も動かそう	12分	○めあてをスクリーンに提示する。 ○黒板に場面絵を貼る。 ○ワークシート1を配付する。 ○「～してはだめ」だけではなく、「〇〇すると△△になる。だからこうするとよい。」のように理由を付け加えることで解決への手がかりとなるようにする。 ◎机間指導を行い、書くことが難しい児童へは、自分の生活経験を基にして、たろう君に話しかけるように書くことを助言する。

<p>4 書いた内容を班の友達同士で伝え合う。</p> <p>5 場面絵の集まりごとの意味やグループ同士の関係を考える。</p> <p>→「食事」「運動」「休養および睡眠」の関係を考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかり食べないと力が出ない ・運動しないとあまりおなかがすかない ・睡眠を十分とらないと元気に遊べない ・一つだけでいても健康な生活にはならない 	<p>13分</p> <p>○場面ごとに順番に発表し、思いつかなかったり、より良い記述があったりした場合は、友達の考えをワークシート1に書き加えてもよいことを助言する。</p> <p>○場面ごとにいくつか発表することで考え方を共有できるようにする。</p> <p>7分</p> <p>○黒板の場面絵を三つのグループに分類して掲示し、それぞれにどんなタイトルが付くかを考えることで、一日の生活が主に「食事」「運動」「休養および睡眠」で構成されていることに気付けるようにする。</p> <p>○これらが偏った状態では元気に過ごせない経験から、「食事」「運動」「休養および睡眠」が関連し合うことや、バランスを整えることが大切であることに気付けるようにする。</p> <p>○継続することの大切さにも触れる。</p>
<p>6 本時のまとめをし、次時の学級活動での学習内容を知る。</p> <div data-bbox="193 857 627 1070" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉</p> <p>毎日を健康に過ごすためには「食事」「運動」「休養・睡眠」に気を付け、バランスを整えることが大切なんだな。</p> </div>	<p>8分</p> <p>○本時の学習で分かったことをワークシート1に記述することを伝える。</p> <p>○本時の学習内容を基に、学級活動では「自分の生活を振り返り、健康な生活を送るための作戦を考えること」を知らせ、学習の意欲を高めるようにする。</p> <div data-bbox="735 958 1401 1191" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>◇評価項目</p> <p>毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を続けることが大切であることを理解できる。</p> <p>(観察、発表、ワークシート1への記述)</p> <p style="text-align: right;">【知識・理解】</p> </div>

《板書計画》



学級活動指導案（3年〇組）

1 題材名 「健康づくり大作戦！ ～すっきり目覚めよう～」 （内容（2）カ）

2 本時のねらい

保健学習で習得した知識・技能を基に、話し合いを通してすっきりと目覚めるための目標や工夫を自己決定し、実践しようとするができる。【思考・判断・実践】

3 準備

教師 生活習慣に関わる児童・保護者へのアンケート結果、ワークシート2、ワークシート3、
コンピュータ、プロジェクタ、スクリーン

児童 保健学習（前時）のワークシート1

4 展開

事前指導：体育科保健領域

単元名「毎日の生活と健康」 第2時 一日の生活のしかた	毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが大切であることを理解できる。【知識・理解】
--------------------------------	--

本時：学級活動（2）カ

学習活動 ・児童の反応	時間	支援及び指導上の留意点・評価 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)
1 前時の復習をする。 2 生活の仕方に関する学級の実態から課題を知る。 ・自分もそうだけれど、朝なかなか起きられない友達が多いな	5分	○前時の保健学習を振り返り、健康な生活を送る上で、食事、運動、休養・睡眠と、これらのバランスを整え継続することが大切であることを確認する。 ○事前に実施した児童、保護者向けのアンケート結果を提示することで、自分にも関わりのあることとして捉えられるようにする。 ○児童の多くが授業中に疲れや眠さを感じることもあることや、自分からなかなか目覚められない実態から、一日の生活の仕方に課題があることに気付けるようにする。
今よりももっと元気に生活するための「作戦」を考えよう。		
3 課題に目を向け解決する方法を考える。(個人)	25分	○なぜすっきり目覚められないのか、また学校にいる間に疲れや眠気を感じるものがあるのか、自分の経験を振り返り、解決への意識を高められるようにする。 ○ワークシート2に記入する際には「食事」「運動」「休養・睡眠」の視点から外れないことを助言する。
4 解決方法を出し合う。 (集団思考 班→全体)		○班の中で順番に発表することで、様々な意見に触れられるようにする。 ○友達の手助けでより良い内容があれば記述してよいことを伝える。 ○自分の考えや友達の手助けでよかった点を、数名の児童に発表するよう促す。
5 個人目標と実践に向けての工夫を自己決定する。	15分	○話し合い活動で出された解決方法を参考にして、食事、運動、休養・睡眠の項目について、より自分に合った作戦を決めるよう助言する。 ○実践する上で保護者への協力が必要な場合は記述してよいことを伝える。 ◎作戦を立てるのが難しい児童へは、それぞれの項目を「いつ」、「どんなふうに」、「どれくらい」、「何をやる」などの視点で考えるよう助言する。 ○作戦には時刻や数字(量)など、より具体的な記述ができるようにする。

<p>6 実践への見通しを持つ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉 すっきり目覚めるために自分で決めた作戦に続けて取り組んでみよう。</p> </div>	<p>○本時の学習での取組を賞賛し、学習内容を生かして一週間の実践を行うことを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇評価項目 集団での話し合いを生かし、実践に向けての行動目標や工夫が自己決定できている。 (観察、ワークシート2、3への記述) 【思考・判断・実践】</p> </div>
--	---

《板書計画》

〈スクリーン〉
けんこうづくり大作せん！ すっきり目ざめよう

1. 保健学習の復習
2. 児童・保護者向けのアンケート結果

の順で提示する

今よりもっと元気に生活するための「作せん」を考えよう。

〈大切なこと〉
☆「いつ」「どんなふうに」「どれくらい」をはっきりさせる。

事後指導（朝の短学活）

学習活動	支援及び指導上の留意点・評価 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)
<p>1 毎日の実践を記録する。</p>	<p>○実践が適切に行われているか机間指導を行う。 ○児童の実践記録の中から参考になるものを掲示し賞賛することにより、児童の意欲が継続できるようにする。 ◎チャレンジカードへの記録から実践への意欲の低下が見られた児童には、自分で決めた作戦を再確認することで、継続的に取り組めるよう励ます。</p>
<p>2 一週間の記録を確認する。</p>	<p>○一週間の生活を振り返ることで、これまでの生活と食事、運動、休養・睡眠の意識を伴う生活との違いを感じとれるようにする。</p>
<p>3 これまでの自分を振り返り、実践後の感想を書く。〈自己決定〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉 すっきり目覚められると、気分がいいし元気に過ごせる。だからこれからも規則正しい生活を続けよう。</p> </div>	<p>○学習を振り返り、ワークシート3への記録（自身の振り返りと保護者からのコメント）から成果と課題を確認することで、今後の実践に向けての見通しが持てるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇評価項目 自己決定した行動目標を意識し、成果を確かめながら実践しようとしている。 (観察、ワークシート3への記録) 【関心・意欲・態度】</p> </div>

毎日の生活とけんこう 一日の生活のしかた

3年 組 番 名前

朝から元気の出ないたろう君。聞いてみると、いつもこんな感じですがごしているそうです。絵を見て思ったことや、どうしたら元気に生活できるのか、たろう君に教えてあげよう。

たろう君の一日		場面から思ったことや、たろう君に教えたいこと (わくの上は自分の考えを、下は友達のを聞いて)
1		
2		
3		
4		

5		
6		
7		
8		

★今日の学習でわかったこと

.....

.....

.....

.....

学級活動「けんこうづくり大作せん！」 話し合いシート
3年 組 番 名前 _____

今よりもっと元気に生活するための「作せん」を考えよう。

今の自分にとって
「いつ」
「どんなふうに」
「どれくらい」
がよいかを考えて書きましょう。

食 事

自分の考え

友達の考えから

運 動

自分の考え

友達の考えから

休 休
す い み ん

自分の考え

友達の考えから

「けんこうづくり大作せん！」 チャレンジカード 3年 組 番 名前 _____

☆その1 話し合ったことをもとに作せんを決めよう (自分が心がけること、おうちの方をお願いすること)

食 事	運 動	休 休 日

☆その3

一週間をふりかえってみよう

①まず自分で

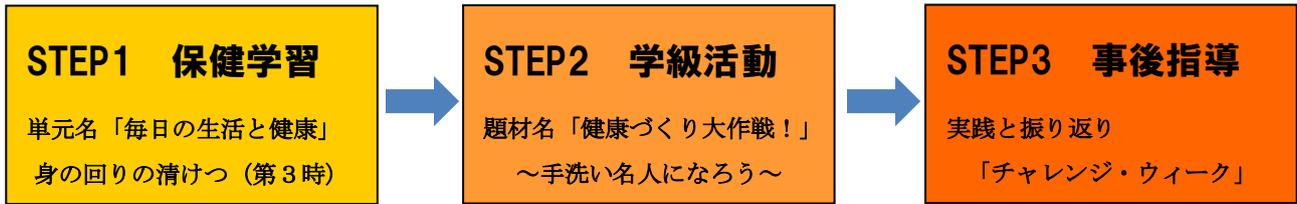
②次におうちの方から

③最後に先生から

☆その2 毎日をふりかえってみよう (★★★★...すぐすっきり! ★★★...すっきり! ★★...すっきり! ★...もう少し)

日 付	今日の調子?	昨日とくらべてどうか、どうしてそうなったのか、明日に向けて気をつけたいこと
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	
	☆☆☆☆	

☆授業実践Ⅱ



体育科保健領域学習指導案（事前学習）（3年〇組）

- 1 単元名 「毎日の生活と健康」 第3時「身の回りの清けつ」
- 2 本時のねらい

体を清潔にすることの効果を理解し、健康に過ごすには清潔にすることが必要であることが分かる。

【知識・理解】

- 3 準備

湿らせた脱脂綿、ワークシート4、コンピュータ、プロジェクタ、スクリーン、プレゼンテーションソフトの提示資料（①モデル絵図、②寒天培地の実験結果、③ニンヒドリン溶液を用いた実験結果、④世界手洗いの日）

- 4 展開

学習活動 ・児童の反応	時間	支援及び指導上の留意点・評価 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)
1 湿らせた脱脂綿で手を拭き気付いたことを発表する。 ・外で遊んだ後、よく手を洗わなかったから汚れている	5分	○湿らせた脱脂綿で手を拭きとり汚れ具合を確かめることを伝える。 ○教師もいっしょに行い、誰でも汚れがあることを示すとともに、同じ人でも活動の仕方によって汚れ方に違いが出ることを説明する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 体を清潔にしておくことは、なぜ必要なのでしょう。 </div>		
2 体のどこが汚れやすいかを考え、モデル絵図に印を付ける。 ・手、顔、耳、鼻など →服の外に出ている部分 ・足の裏側、わきの下、首、頭、背中など →汗をかきやすい部分 ・おしっこやうんちの出るところ →体の外に出るとき	10分	○一日の生活場面を振り返り、どんな時に汚れが付きやすいか、体のどこが汚れやすいかを考えながらモデル絵図に印を付けることを指示する。 ○発言で出された体の部分は汚れの原因から三つの観点から色分けしてモデル絵図に印をつけ、視覚的に捉えられるようにする。
3 体を清潔にすることの大切さを考える。 【グループで話し合い→発表】 ・細菌が体の中に入ってしまう ・おなかが痛くなるかもしれない ・汗をかいたままにするとべたべたする ・いやなおいがる	10分	○体の汚れをそのままにしておくとうなるかを考えて、ワークシート4に記入することを指示する。 ○体が汚れるのは当然のことであり、汚れを放っておくことが問題であることや、まわりの人と気持ちよく生活するためのマナーであることにも気付けるようにする。

<p>4 洗い残しがあったり、一日使ったシャツなどをそのままにしておいたりすると細菌が増えることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗っていないと、細菌がいっぱいだ ・水で洗っても、まだ細菌がいるよ ・石けんで洗うと、細菌はほとんどいなくなる ・一日使うとシャツやハンカチはこんなに汚れが付くんだな 		<ul style="list-style-type: none"> ○寒天培地実験の資料を提示し、洗い残しがあると細菌が増えて塊ができることを視覚的に理解できるようにする。 ○手洗いの仕方によって結果が異なることに着目することを伝える。 ○ニンヒドリン溶液を用いた実験結果の資料を提示し、一日使ったシャツやハンカチには汗や汚れが付いていることにも触れる。 ○汚れをそのままにしておく細菌が増え、体に入ると病気になる可能性が高まることを説明する。
<p>5 体を清潔にするためにはどうしたらよいかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石けんを使って手を洗う ・お風呂で体をよく洗う ・食事の後は菌をていねいにみがく ・下着を毎日取り換える <p>6 世界手洗いの日について知る。</p>	12分	<ul style="list-style-type: none"> ○モデル絵図を使って体全体に目を向け、それぞれの場所をきれいにする方法を考えることを指示する。 ○考えたことを、学校と家庭での取組に分けてワークシート4に記入することを指示する。 ○世界手洗いの日(10月15日)の資料を提示し、栄養状態をよくするだけでなく、手洗いなどの衛生面に気を付けることで小さな子どもの死亡率が減少したことを補足する。
<p>7 本時のまとめをし、次時の学級活動での学習内容を知る。</p> <div data-bbox="199 1205 614 1462" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉</p> <p>汚れをそのままにすると細菌が増え、病気になるかも知れない。健康な生活を送るためには身の回りを清潔にすることが大切なんだな。</p> </div>	8分	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学習で分かったことをワークシート4にまとめるよう指示する。 ◎板書を参考にして、体を清潔にすることのよさを短い言葉で書くよう助言する。 ○本時の学習を基に、学級活動では「自分の生活場面を振り返り、実験を通して正しい手の洗い方を学ぶこと」を知らせ、学習への意欲が高めるようにする。 <div data-bbox="715 1272 1412 1462" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇評価項目</p> <p>体を清潔にすることの効果を理解し、健康に過ごすには清潔にすることが必要であることが分かる。(発言・ワークシート4)</p> <p style="text-align: right;">【知識・理解】</p> </div>

《板書計画》

<div data-bbox="220 1579 683 1982" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>身の回りの清けつ 〈スクリーン〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. モデル絵図 2. 寒天培地実験の資料 3. ニンヒドリン溶液を用いた実験結果 4. 世界手洗いの日について <p style="text-align: right;">の順で提示</p> </div>	<div data-bbox="715 1579 1372 2063" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>体を清けつにしておくことは、なぜひつようなのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どんなときによごれがつくのか? <ul style="list-style-type: none"> ・あせをかいたとき ・食べた後 ・どろあそび ○よごれをそのままにしておく… <ul style="list-style-type: none"> ・ばいきんだらけになる ・びょうきになる ・においがする ○体を清けつにするためには? <ul style="list-style-type: none"> ・ふろに入る ・手を洗う ・菌をみがく ・下着をかえる ◎まとめ </div>
---	---

学級活動指導案（3年〇組）

1 題材名 「健康づくり大作戦！ ～手洗い名人になろう～」 （内容（2）カ）

2 本時のねらい

保健学習で習得した知識・技能を基に、手洗い実験や話し合い活動を通して、体を清潔にするための目標や工夫を自己決定し、実践しようとする事ができる。【思考・判断・実践】

3 準備

コンピュータ、プロジェクタ、プレゼンテーションソフトの提示資料（①寒天培地の実験結果、②事前アンケートの結果、③実験手順、④洗い残しを示した図）、手洗いの手順（出展：群馬県衛生環境研究所）、ハンドソープ、手洗いチェッカー（ブラックライト）、蛍光剤入りローション、ワークシート5、6

4 展開

事前指導：体育科保健領域

単元名「毎日の生活と健康」 第3時 身の回りの清潔	体を清潔にするための効果を理解し、健康に過ごすには清潔にする必要があることが分かる。【知識・理解】
------------------------------	---

本時：学級活動（2）カ

学習活動 ・児童の反応	時間	支援及び指導上の留意点・評価 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)	
		T 1（長期研修員）	T 2（養護教諭）
1 学習の見通しを持つ。 ・汚れをそのままにしておくと細菌が増えるんだ ・給食の前は手を洗っているね ・手洗いを水でぬらすだけですませることもあるな	3分	○寒天培地実験の結果を提示し保健学習の内容を想起できるようにする。 ○事前に実施したアンケート結果を提示し、身近な問題であることや、これからの季節、自分にも関わりのあることとして捉えられるようにする。	○アンケート結果や日頃の児童の観察から、手洗いの大切さは理解できているものの、意識してきれいにすることが少ないことを説明する。 ○今日は実験を通して正しい手洗いの仕方について学習することを伝える。
手洗い名人になろう			
2 手洗い実験①を行う。 (1) 蛍光剤入りのローションを両手に塗る。 (2) 実験の手順を知る。 (3) 水だけでいつもの通りの手洗いをする。 (4) 手洗いチェッカーで洗い残しを確認しワークシート5に記録する。 ・よく洗ったのに汚れがあるよ ・水だけではだめなのかな	12分	○適量のローションを児童の手に塗布する。(T1、T2) ○机間指導を行い、できるだけ普段通りに洗うよう助言する。(T1、T2) ○実験終了後、洗い残しが多い箇所を資料として提示し、実験②に向けての意識が高まるようにする。	○蛍光剤入りのローションを両手によく擦り込むことを伝える。 ○手洗い実験の手順と留意点を示す。 ○ローションを塗った後、手を口に入れたり目をこすったりしないこと、更にブラックライトを直視しないことを指示する。 ○手洗いの後、ブラックライトに照射して白く光った箇所が洗い残しであることを説明する。

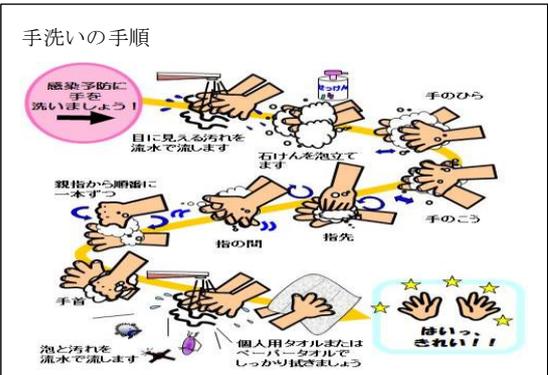
<p>3 洗い残しやすい部分はどのように洗えばよいか考え、話し合う。 〈集団思考〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと時間をかければいいよ ・石けんを使いたいな 	<p>5分</p>	<p>○今までの経験や知識を基に班の友達とアイデア交換ができるようにする。</p>	<p>○机間指導でワークシート5への記録を確認し、実験①の結果を把握する。</p>
<p>4 石けんを使った正しい手の洗い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よし、今度はきれいにしよぞ ・私はここに気を付けて洗おう 	<p>3分</p>	<p>○自分の手の洗い方との違いに着目し、養護教諭の演示に合わせ、手洗いのイメージ練習をすることを助言する。</p> <p>○養護教諭の演示後、正しい手洗いの仕方の資料を提示する。</p>	<p>○石けんを使った正しい手洗いの仕方を演示する。</p>
<p>5 手洗い実験②を行う。</p> <p>(1) 石けんを使い正しい方法で手を洗う。</p> <p>(2) 手洗いチェッカーで実験①の結果と比較する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健室の先生のように洗ったらすごくきれいになった 	<p>12分</p>	<p>○石けんを使って洗っても実験①での洗い残しが消えなかった箇所は、ワークシート5の図に赤えんぴつで印を付けることを指示する。</p> <p>○手洗いの様子をお互いに観察するよう助言する。</p>	<p>◎正しく洗えていない児童に対しては、手本を演示しながら言葉がけをしたり、提示資料を確認させたりしながら洗うことを助言する。</p>
<p>6 身の回りの清潔について、学校と家庭でがんばりたいことを決める。〈自己決定〉</p> <p>7 実践への見通しを持つ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉 手洗いを中心に学校と家で清潔について続けて取り組んでみよう。</p> </div>	<p>10分</p>	<p>◎実践内容が決まらない児童へは、事前の保健学習の内容を想起して書くよう助言する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇評価項目</p> <p>手洗い実験の結果や友達の意見を参考にして、体を清潔にするための行動目標を決めることができている。(発言、ワークシート6)</p> <p style="text-align: center;">【思考・判断・実践】</p> </div>	<p>○手洗い実験を基に、体の他の部分にも着目し、学校と家庭でどんな取組をするのか、ワークシート6に作戦として記入することを伝える。</p> <p>○本時の学習での取組を賞賛し、学習内容を生かして一週間の実践を行うことを確認する。</p>

《板書計画》

〈スクリーン〉
手洗い名人になろう

1. 前時の復習
2. 事前のアンケート結果
3. 実験①の手順
4. 実験②の手順

の順で提示



〈出典〉群馬県衛生環境研究所

事後指導（朝の短学活）

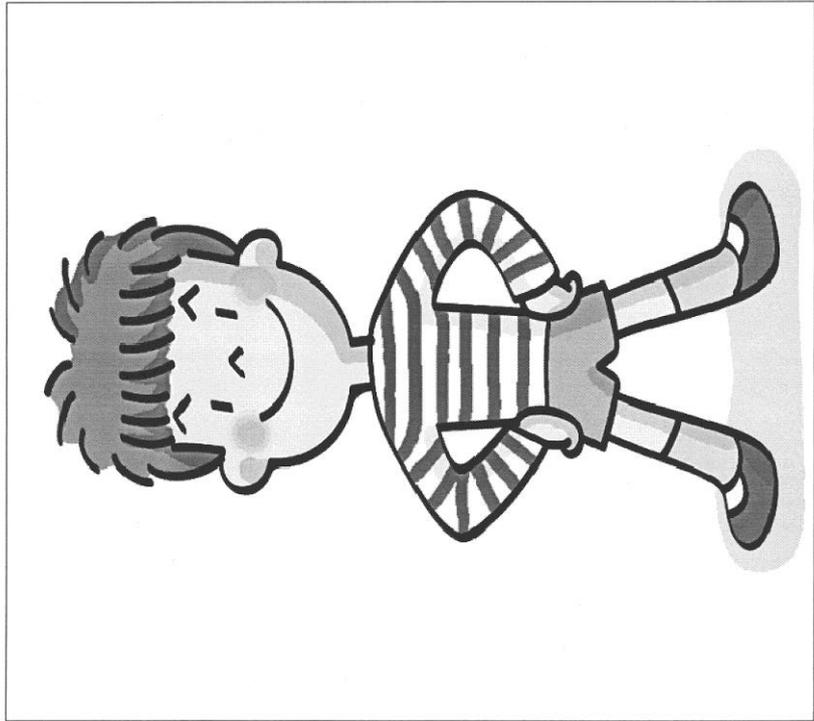
学習活動	支援及び指導上の留意点・評価 (◎は「努力を要する状況」の児童への支援)
1 毎日の実践を記録する。	<p>○実践が適切に行われているか机間指導を行う。</p> <p>○必要に応じて、児童の実践の様子を紹介したり、実践記録の中から参考になるものを掲示し賞賛したりすることにより、児童の意欲が継続できるようにする。</p> <p>◎活動の様子やチャレンジカードへの記録から実践への意欲の低下が見られた児童には、自分で決めた作戦を再確認することで、継続的に取り組めるよう励ます。</p>
2 一週間の記録を確認する。	<p>○一週間の実践を振り返ることで、様々な生活場面で清潔について意識し、行動することのよさが感じとれるようにする。</p>
<p>3 これまでの自分を振り返り、実践後の感想を書く。〈自己決定〉</p> <div data-bbox="220 797 619 994" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉</p> <p>学校では特に給食前の手洗いを、家ではお風呂で体をよく洗うようにしました。</p> </div>	<p>○学習を振り返り、ワークシート6への記録（自身の振り返りと保護者からのコメント）から成果と課題を確認することで、今後の実践に向けての見通しが持てるようにする。</p> <div data-bbox="687 842 1402 1034" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◇評価項目</p> <p>自己決定した行動目標を意識し、成果を確かめながら実践しようとしている。 (観察、ワークシート6への記録)</p> <p style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】</p> </div>

毎日の生活とけんこう 身の回りの習けつ

3年 組 番 名前

体を習けつせつにしておくことは、なぜひつようなのでしょうか。

1. わたしは今日も一日元気に学校に行ってきました。天気がよかったので、休み時間は友達とボール遊びや、おにごっこをしました。これからおふるに入るところです。下の絵を見て、「よこれがついているな」と思うところに印をつけましょう。



2. 体のよこれをものままにしておく、どんなことがおこると思いますか。

【自分の考え】 + 【友達の考え】

3. 体を習けつにするために、今からできることを考えて書きましょう。

【学校では…】

【おうちでは…】

☆今日の学習でわかったこと

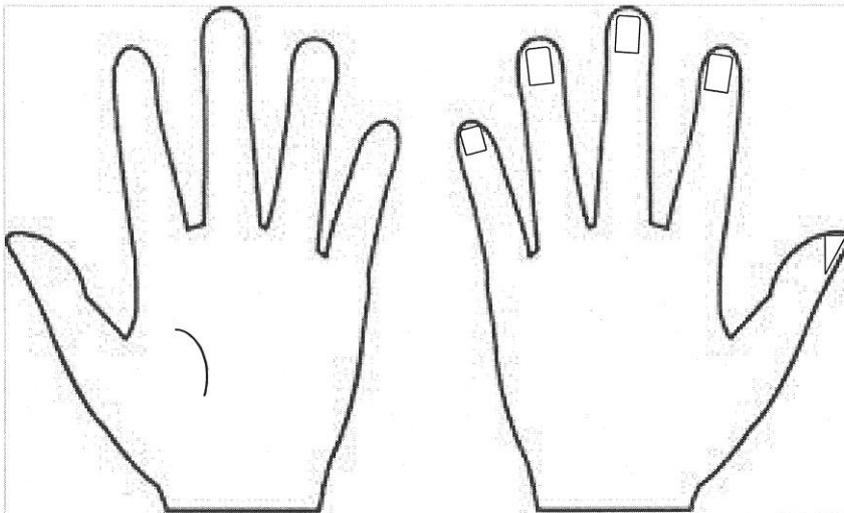
学級活動「けんこうづくり大作せん！ ～手洗い名人になろう～」

3年 組 番 名前 _____

「手洗いチェッカー」で光ったところに○をつけましょう。

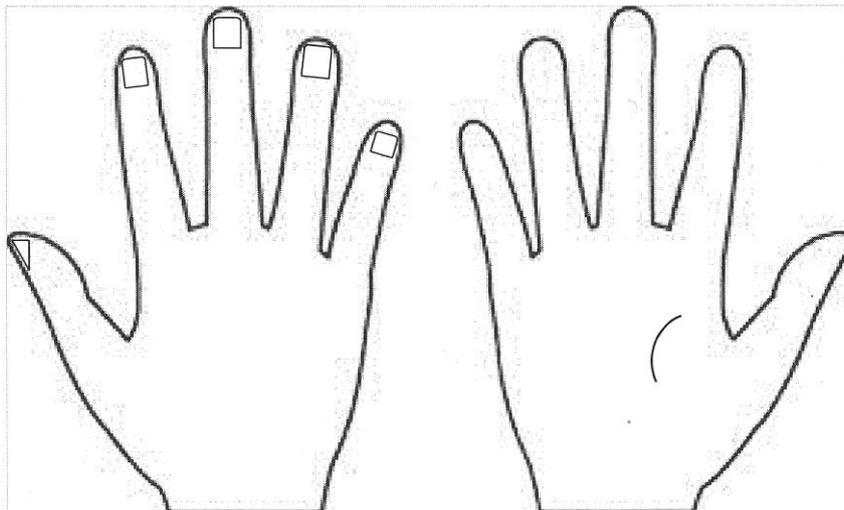
1. 左手の平

左手のこう



2. 右手のこう

右手の平



※じっけん①と②で2回とも光ったところは、赤えんぴつでぬりましょう。

「けんこうづくり大作せん！」 チャレンジカード

3年 組

番 名 前 _____

☆その1 自分の体や身の回りを清^{せい}けつするのための「作せん」を決めよう

学 校 で	
-------	--

+

家 庭 で	
-------	--

☆その2 毎日をふりかえってみよう (作せんが守れたら、学校と家庭の☆に色をぬろう！)

日 付	学校で	家庭で	一日のふりかえりと次の日に向けてがんばること
	☆	☆	
	☆	☆	
	☆	☆	
	☆	☆	
	☆	☆	
	☆	☆	
		☆	
		☆	

☆その3

一週間のとりくみをふりかえってみよう

①まず自分で

--

②次におうちの方から

--

③最後に先生から

--